

京都市告示第 212 号

地方自治法第 243 条の 3 第 1 項及び京都市財政事情の公表に関する条例に基づいて、平成 21 年 10 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日までの期間における京都市の財政状況と平成 22 年度予算の概要について、「京都市財政事情」を公表します。

平成 22 年 9 月 13 日

京都市長 門川 大作

# 京都市財政事情の公表

(平成 21 年度予算の執行状況等及び平成 22 年度予算の概要)

( 目 次 )

○ 平成 21 年度予算の執行状況等

1	一般会計 .....	1～4
	(1) 歳入.....	1～2
	(2) 歳出 (科目款別) .....	3～4
2	特別会計 .....	5～6
3	市債の現在高.....	7
4	一時借入金の状況 .....	8
5	市有財産の状況 .....	8

○ 平成 22 年度予算の概要

1	一般会計 .....	9～14
	(1) 歳入.....	11
	(2) 市税の内訳.....	12
	(3) 歳出 (行政目的別) .....	13
	(4) 歳出 (経費性質別) .....	14
2	特別会計 .....	15～16
3	公営企業会計.....	17～18

## 平成21年度予算の執行状況等

(平成22年3月31日現在)

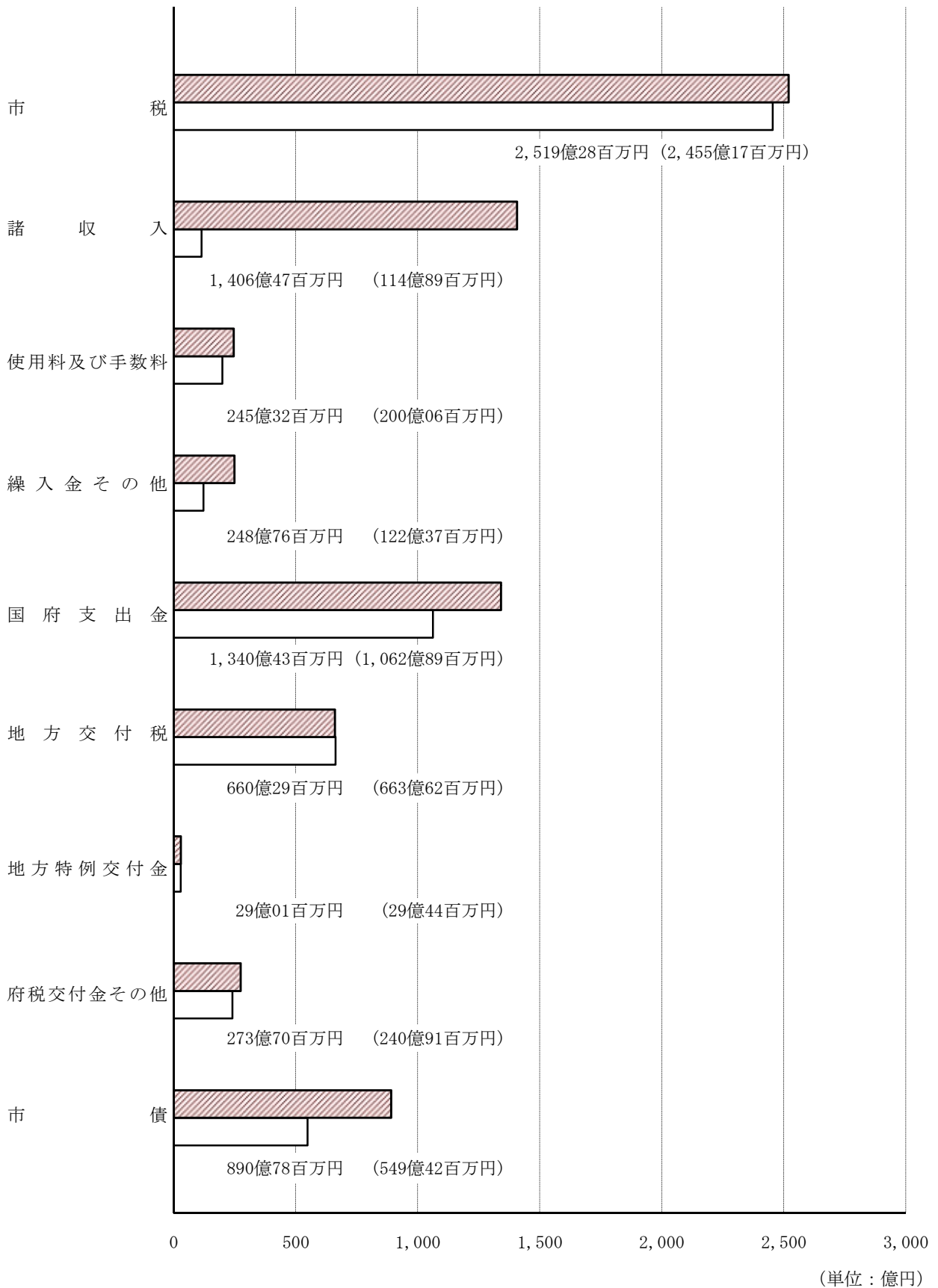
### 1 一般会計

#### (1) 歳入

区 分	予 算 現 額 (A)	収 入 済 額 (B)	(A) - (B)	(B) / (A)
	百万円	百万円	百万円	%
市 税	251,928	245,517	6,411	97.5
諸 収 入	140,647	11,489	129,158	8.2
使用料及び手数料	24,532	20,006	4,526	81.6
繰入金その他	24,876	12,237	12,639	49.2
国府支出金	134,043	106,289	27,754	79.3
地方交付税	66,029	66,362	△ 333	100.5
地方特例交付金	2,901	2,944	△ 43	101.5
府税交付金その他	27,370	24,091	3,279	88.0
市 債	89,078	54,942	34,136	61.7
合 計	761,404	543,877	217,527	71.4

一般会計歳入予算執行状況グラフ

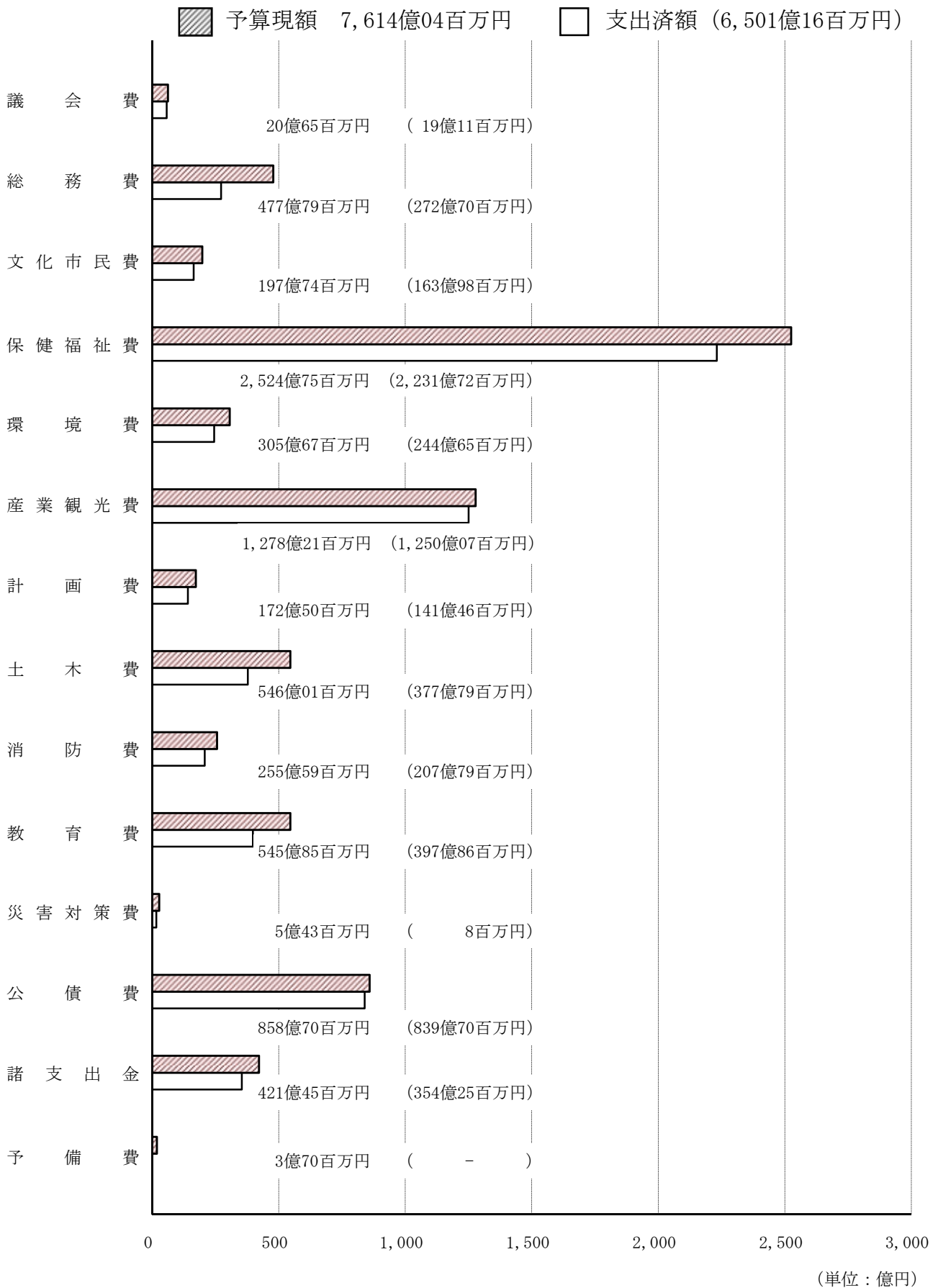
■ 予算現額 7,614億04百万円 □ 収入済額 (5,438億77百万円)



## (2) 歳出(科目款別)

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額 (B)	(A) - (B)	(B) / (A)
	百万円	百万円	百万円	%
議 会 費	2,065	1,911	154	92.5
総 務 費	47,779	27,270	20,509	57.1
文 化 市 民 費	19,774	16,398	3,376	82.9
保 健 福 祉 費	252,475	223,172	29,303	88.4
環 境 費	30,567	24,465	6,102	80.0
産 業 観 光 費	127,821	125,007	2,814	97.8
計 画 費	17,250	14,146	3,104	82.0
土 木 費	54,601	37,779	16,822	69.2
消 防 費	25,559	20,779	4,780	81.3
教 育 費	54,585	39,786	14,799	72.9
災 害 対 策 費	543	8	535	1.5
公 債 費	85,870	83,970	1,900	97.8
諸 支 出 金	42,145	35,425	6,720	84.1
予 備 費	370	0	370	0.0
合 計	761,404	650,116	111,288	85.4

一般会計歳出予算執行状況グラフ



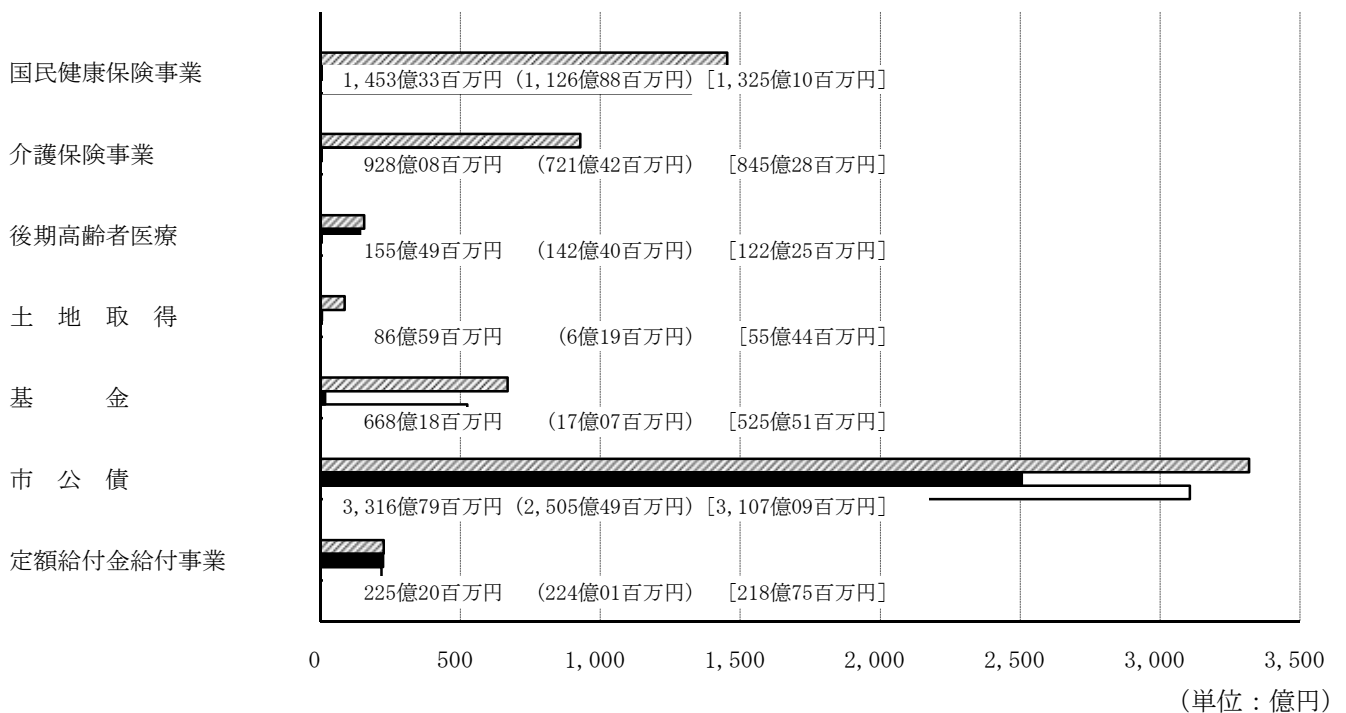
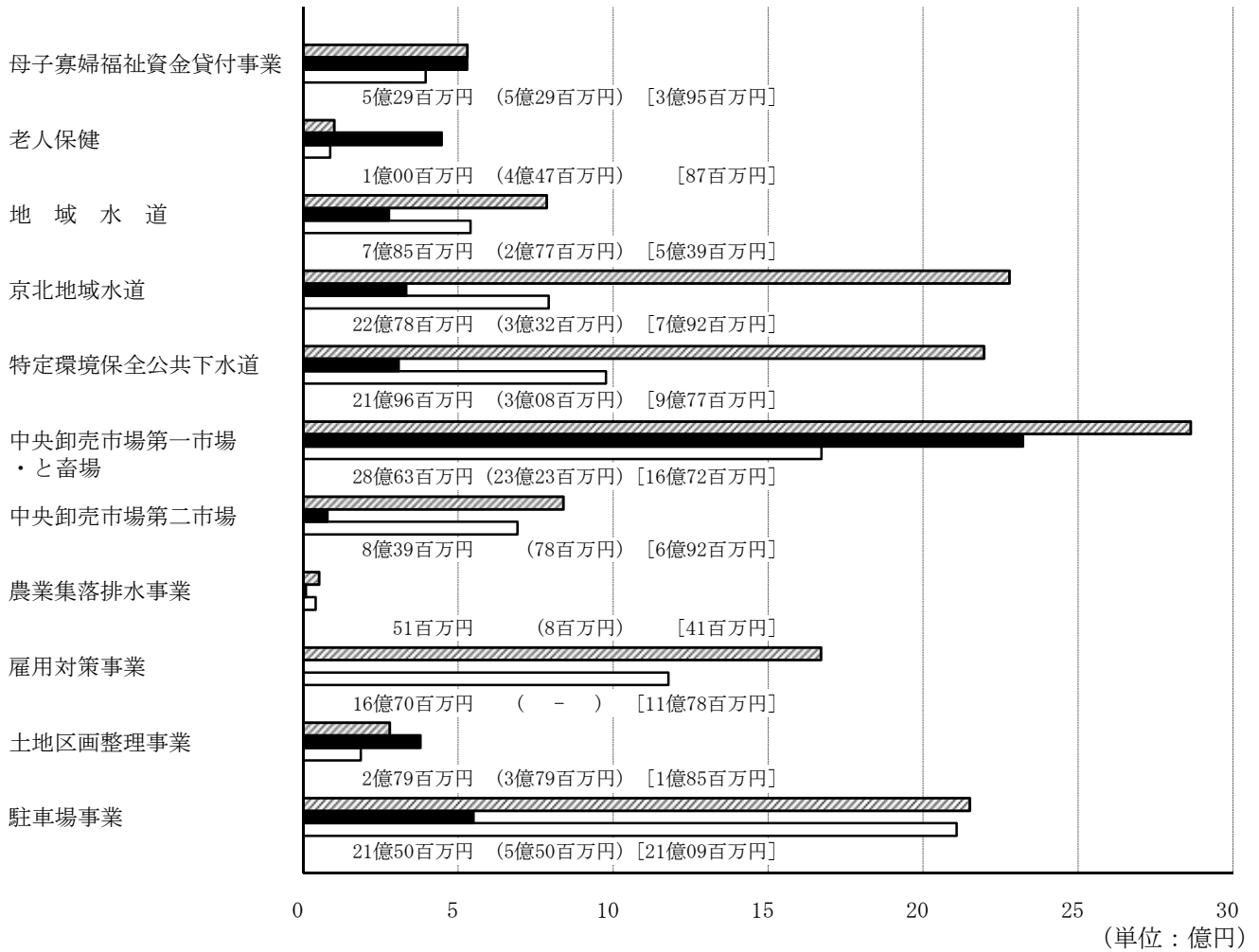
## 2 特別会計

区 分	予 算 現 額	収 入 済 額	支 出 済 額
	百万円	百万円	百万円
母子寡婦福祉資金貸付事業	529	529	395
国民健康保険事業	145,333	112,688	132,510
介護保険事業	92,808	72,142	84,528
老人保健	100	447	87
後期高齢者医療	15,549	14,240	12,225
地域水道	785	277	539
京北地域水道	2,278	332	792
特定環境保全公共下水道	2,196	308	977
中央卸売市場第一市場	2,863	2,323	1,672
中央卸売市場第二市場・と蓄場	839	78	692
農業集落排水事業	51	8	41
雇用対策事業	1,670	0	1,178
土地区画整理事業	279	379	185
駐車場事業	2,150	550	2,109
土地取得	8,659	619	5,544
基金	66,818	1,707	52,551
市公債	331,679	250,549	310,709
定額給付金給付事業	22,520	22,401	21,875
合 計	697,106	479,577	628,609



特別会計予算執行状況グラフ

予算現額 6,971億06百万円  
 収入済額 (4,795億77百万円)  
 支出済額 [6,286億09百万円]

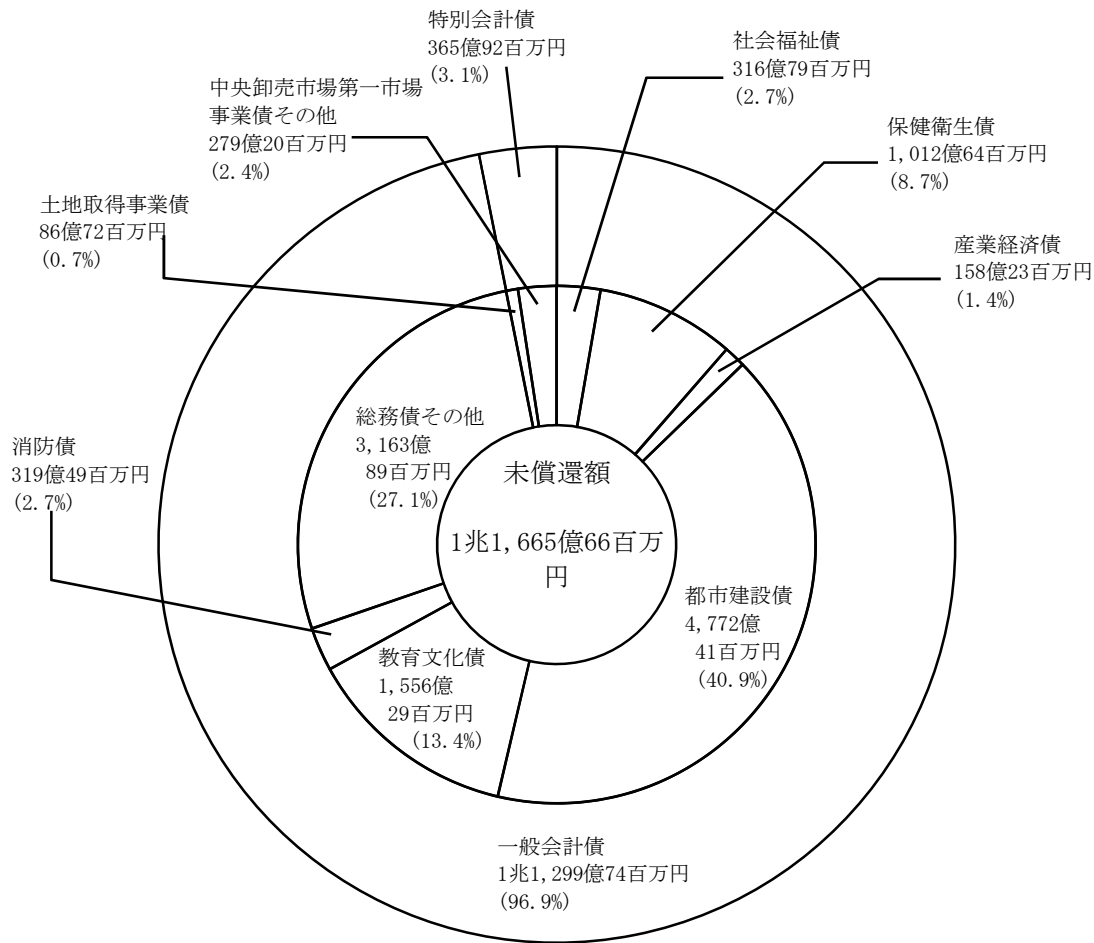


### 3 市債の現在高

(注) 特別会計債は公営企業会計分を除く。

なお、満期日に一括して償還する市債については、償還に備えて毎年度公債償還基金に一定額を積み立てており、各金額は、この積立金相当額を差し引いた額です。

区 分	現 在 高	区 分	現 在 高
	百万円		百万円
一 般 会 計 債	1,129,974	社 会 福 祉 債	31,679
		保 健 衛 生 債	101,264
		産 業 経 済 債	15,823
		都 市 建 設 債	477,241
		教 育 文 化 債	155,629
		消 防 債	31,949
		総 務 債 そ の 他	316,389
特 別 会 計 債	36,592	土 地 取 得 事 業 債	8,672
		中 央 卸 売 市 場 第 一 市 場 事 業 債 そ の 他	27,920
平成22年3月31日現在未償還額			1,166,566



#### 4 一時借入金の状況

(注) 一般会計及び特別会計（公営企業会計を除く。）の合計額です。

予算で定めた最高額	平成22年3月31日における 一時借入金の残高
1,350億円	633億円

#### 5 市有財産の状況(平成22年3月31日現在)

(注1) 山林の面積は、土地の面積の内数です。

(注2) 一般会計及び特別会計（公営企業会計を除く。）の合計です。

土地	31,457,564	平方メートル
建物	4,848,064	平方メートル
山林	1,877,166	平方メートル
立木	149,297	立方メートル
債権	79,977	百万円
その他	106,706	百万円ほか

## 平成 22 年度予算の概要

本市財政は、安定した税源である市民税個人分と固定資産税が他の指定都市と比べて少なく、地方交付税への依存度が高いなど財政基盤が弱いことに加え、義務的経費の増加により硬直化に拍車がかかっています。財政自由度が低く、景気変動への対応力が弱いという構造的課題は、景気後退に伴う一般財源収入の減少もあり、市の財政運営に大きな影を落としています。

平成20年秋以降の未曾有の景気後退の影響は、平成22年度予算において本格的に現れ、市税収入は市政始まって以来の落ち込みを見込まざるを得ない状況となり、300億円を超える巨額の財源不足の下での、極めて厳しい予算編成となりました。

本市では、財政健全化推進本部を設置し、緊迫した事態に対応するため、財政状況を全庁、全職員で情報共有するとともに、市民の皆様にも本市財政の実情を明らかにして、説明責任を果たしながら財政運営に当たってきました。

平成22年度の巨額の財源不足の解消に当たっては、地方交付税等の確保に加えて、職員削減や経費の節減など改革・創造の取組を、聖域を設けず強力に推進することとしました。また、未来まちづくり推進枠に充てる一般財源の圧縮にも取り組むなど、最大限の財源捻出に努めました。それでもなお不足する財源については、全職員の給与カットなど緊急の人員費抑制策の継続、行政改革推進債の発行に加えて、更なる特別の対策として公債償還基金の一部も活用して対応することとし、可能な限り市民生活への影響を最小限にとどめることとしました。

景気変動にも耐えうる安定した財政運営を行うためには、弛まぬ行財政改革の取組の継続に加え、硬直化した財政構造からの脱却を図らなければなりません。このため、京都市財政改革有識者会議の議論も踏まえ、財政構造の抜本改革を推進し、特別の対策に依存しない持続可能な財政運営の確立に努めます。

平成22年度予算は、巨額の財源不足が見込まれる危機的な状況の下での編成となり

ましたが、「京都未来まちづくりプラン」を着実に推進し、不況の直撃を受けた市民生活、中小企業、地場産業をしっかりと支え、脱却への道筋と将来への展望を切り開くため挑戦を続ける「生活安心・未来へのトライ」予算として編成しました。

予算の編成に当たっては、特に次の4点に重点を置いています。

第1に、「市民のいのちと暮らし、安心安全を支える施策並びに中小企業、地場産業の支援」として、厳しさを増す市民生活をしっかりと下支えします。

次に、苦境からの脱却と未来への展望を切り拓くための重点として、我が国、世界を牽引する「環境モデル都市としての地球温暖化対策、低炭素社会の構築」を推進します。

第3に、「人と公共交通優先の「歩いて楽しいまち」の実現と地下鉄・市バスの利用促進」に効果のある具体的な施策を展開します。

第4に、京都の未来を支える人づくりや新産業の創出、観光の活性化をはじめとする「未来の京都への先行投資と新たな魅力の創出」にも積極的に取り組みます。

また、「未来まちづくり100人委員会」や「木の文化を大切にすまち・京都」市民会議など、徹底した市民参加で練り上げてきた政策を具体化する予算を計上し、市民とともに目に見える形で実行に移すこととしました。

更に、低成長・少子高齢化時代、地域主権時代にふさわしい公共投資のあり方への転換の第一歩として、投資分野の転換を図りました。転換規模は約90億円の事業費とし、「大規模公共事業」を抑制し、「福祉・教育・医療などの生活関連施設の整備」と「生活道路の維持補修などの既存施設の機能向上・長寿命化」に重点配分しました。

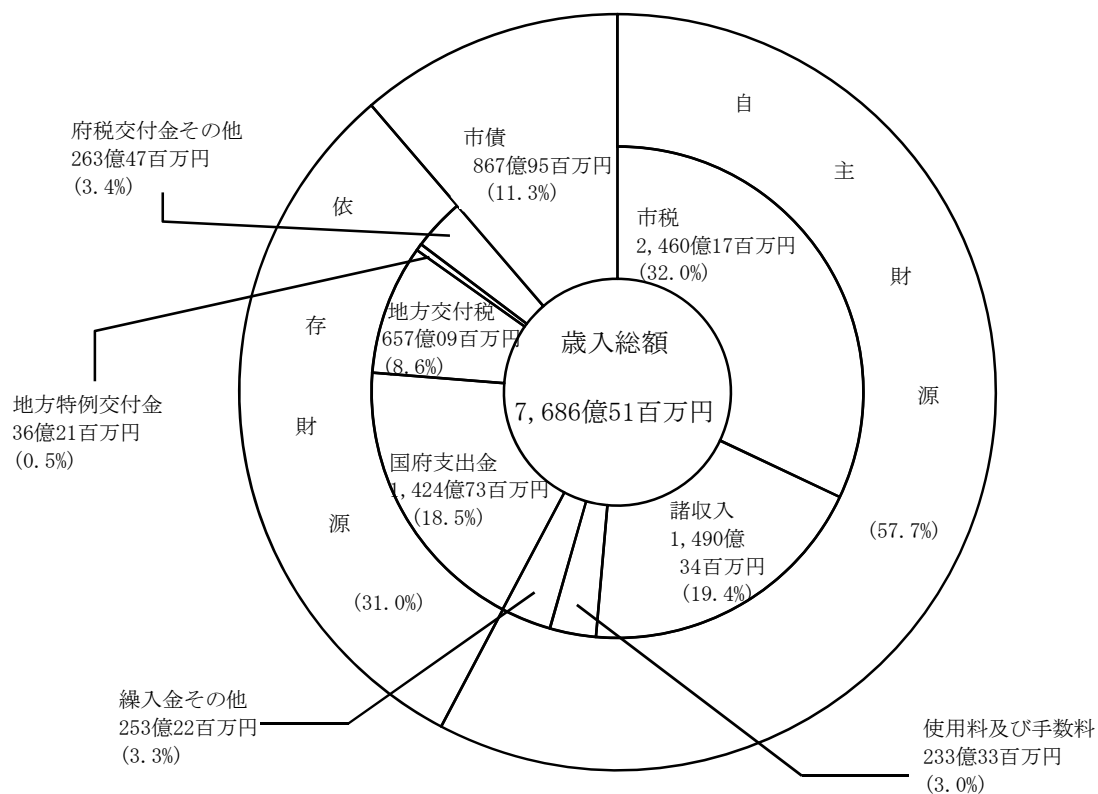
特別会計、公営企業会計を含む全会計合計での予算規模は、ほぼ前年度並みの1兆6,554億円、0.2%の伸びとなっています。一般会計では、中小企業金融対策の拡充、子ども手当の新設、生活保護扶助費の増により、7,687億円、747億円の増となりましたが、これらの要素を除けば、実質的には、前年度並みの規模となっています。

# 1 一般会計

## (1) 歳入

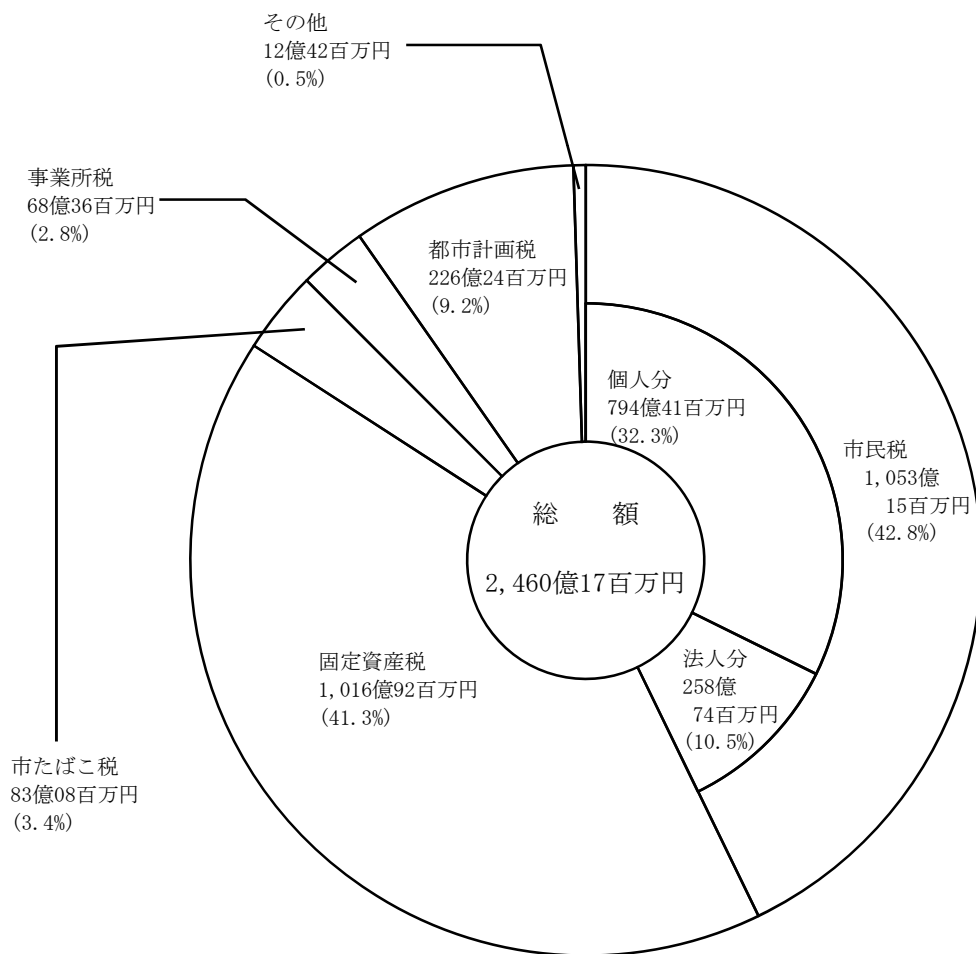
(注) 平成22年度市債予算額には、臨時財政対策債（一般財源扱い）29,101百万円（21年度21,502百万円）及び減収補てん債（一般財源扱い）1,200百万円を含みます。

区分	平成22年度		平成21年度		対前年度比較	
	当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
自主財源計	443,706	57.7	408,969	58.9	34,737	8.5
市税	246,017	32.0	262,428	37.8	△ 16,411	△ 6.3
諸収入	149,034	19.4	99,204	14.3	49,830	50.2
使用料及び手数料	23,333	3.0	24,532	3.5	△ 1,199	△ 4.9
繰入金その他	25,322	3.3	22,805	3.3	2,517	11.0
依存財源計	238,150	31.0	214,842	31.0	23,308	10.8
国府支出金	142,473	18.5	114,862	16.6	27,611	24.0
地方交付税	65,709	8.6	65,709	9.5	0	0.0
地方特例交付金	3,621	0.5	2,901	0.4	720	24.8
府税交付金その他	26,347	3.4	31,370	4.5	△ 5,023	△ 16.0
市債	86,795	11.3	70,182	10.1	16,613	23.7
合計	768,651	100.0	693,993	100.0	74,658	10.8



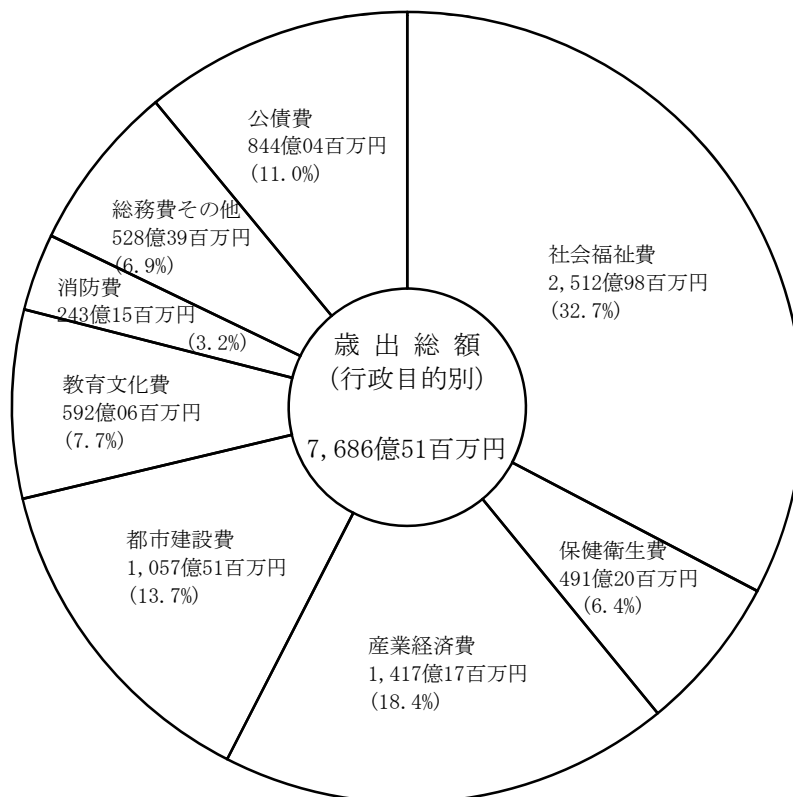
(2) 市税の内訳

税目	平成22年度		平成21年度		対前年度比較	
	当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
市民税	百万円 105,315	% 42.8	百万円 122,551	% 46.7	百万円 △ 17,236	% △ 14.1
個人分	79,441	32.3	83,843	31.9	△ 4,402	△ 5.3
法人分	25,874	10.5	38,708	14.8	△ 12,834	△ 33.2
固定資産税	101,692	41.3	100,390	38.2	1,302	1.3
市たばこ税	8,308	3.4	8,909	3.4	△ 601	△ 6.7
事業所税	6,836	2.8	6,900	2.6	△ 64	△ 0.9
都市計画税	22,624	9.2	22,448	8.6	176	0.8
その他	1,242	0.5	1,230	0.5	12	1.0
市税合計	246,017	100.0	262,428	100.0	△ 16,411	△ 6.3



(3) 歳出(行政目的別)

行政目的別	平成22年度		平成21年度		対前年度比較	
	当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
社会福祉費	251,298	32.7	220,690	31.8	30,608	13.9
保健衛生費	49,120	6.4	49,021	7.0	99	0.2
産業経済費	141,717	18.4	87,167	12.6	54,550	62.6
都市建設費	105,751	13.7	112,749	16.2	△ 6,998	△ 6.2
教育文化費	59,206	7.7	60,145	8.7	△ 939	△ 1.6
消防費	24,315	3.2	25,580	3.7	△ 1,265	△ 4.9
総務費その他	52,839	6.9	52,064	7.5	775	1.5
公債費	84,404	11.0	86,577	12.5	△ 2,173	△ 2.5
合計	768,651	100.0	693,993	100.0	74,658	10.8





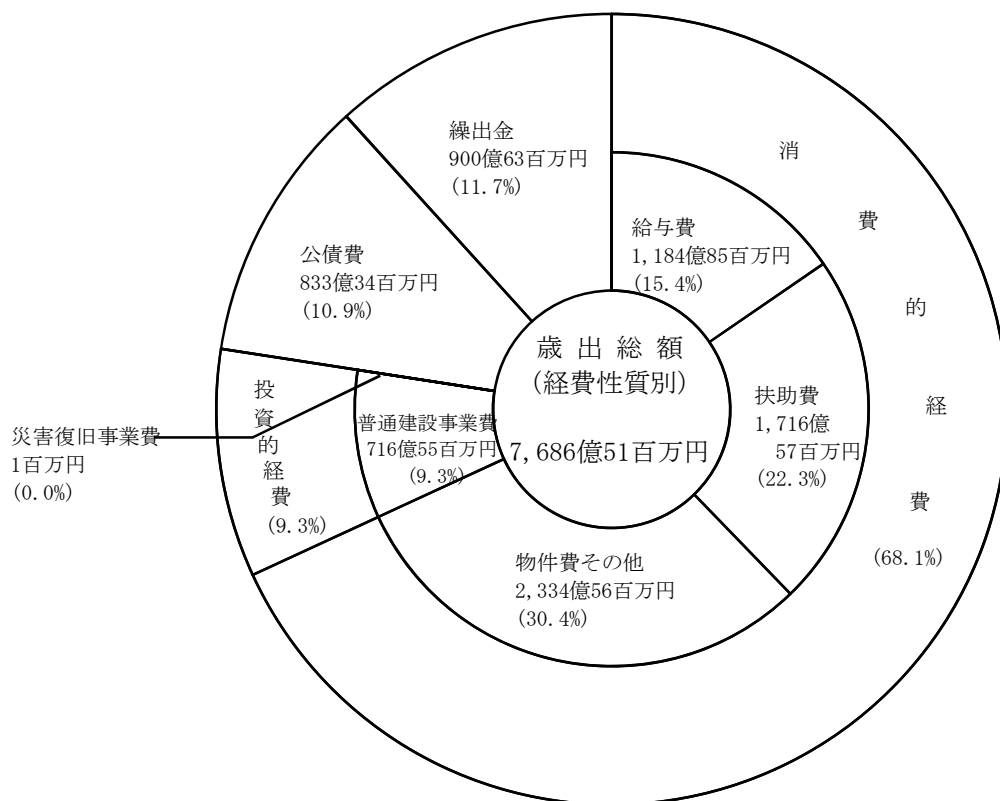
(4) 歳出(経費性質別)

経費性質別	平成22年度		平成21年度		対前年度比較	
	当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
消費的経費	523,598	68.1	446,540	64.3	77,058	17.3
給与費	118,485	15.4	121,581	17.5	△ 3,096	△ 2.5
扶助費	171,657	22.3	147,183	21.2	24,474	16.6
物件費その他	233,456	30.4	177,776	25.6	55,680	31.3
投資的経費	71,656	9.3	69,306	10.0	2,350	3.4
普通建設事業費	71,655	9.3	69,305	10.0	2,350	3.4
災害復旧事業費	1	0.0	1	0.0	0	0.0
公債費	83,334	10.9	84,922	12.2	△ 1,588	△ 1.9
繰出金	90,063	11.7	93,225	13.5	△ 3,162	△ 3.4
合計	768,651	100.0	693,993	100.0	74,658	10.8

(参考)

(注)義務的経費は、給与費、扶助費及び公債費の合計です。

義務的経費	373,476	48.6	353,686	50.9	19,790	5.6
-------	---------	------	---------	------	--------	-----

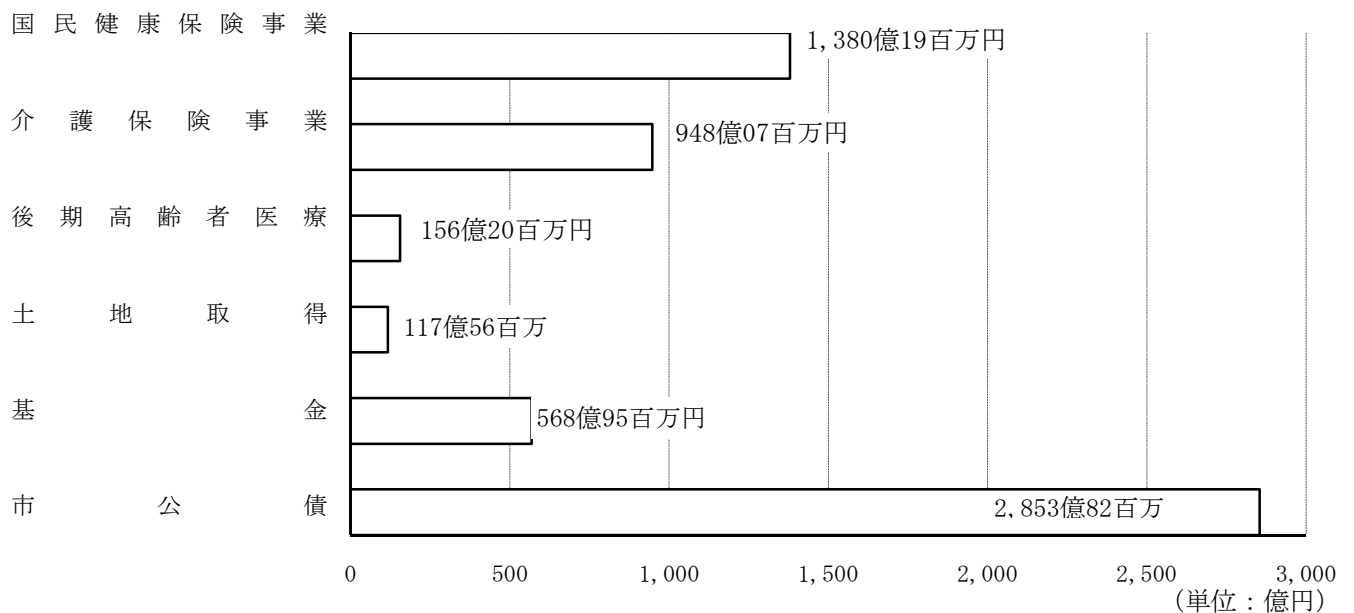
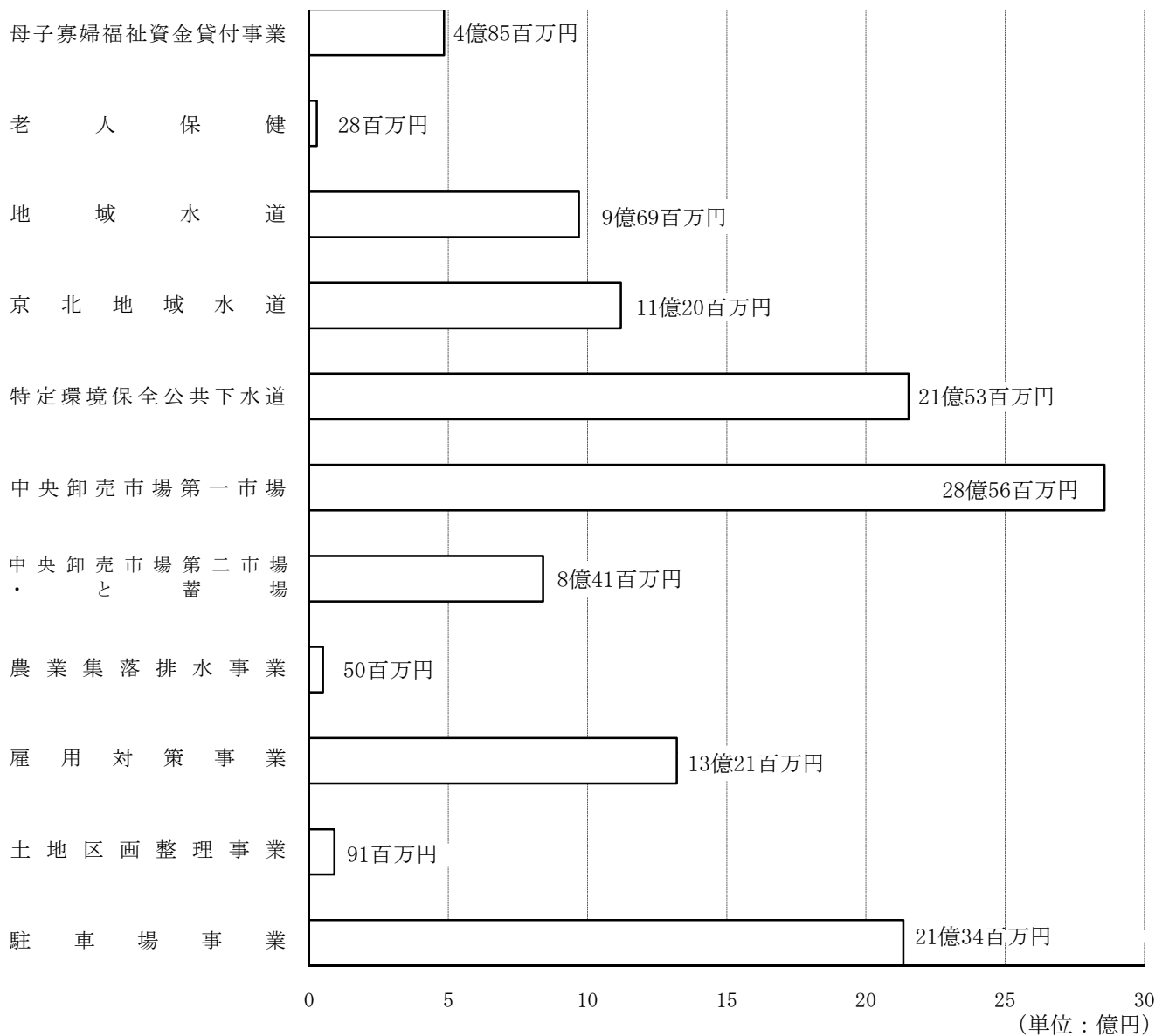


## 2 特別会計

区 分	平成22年度 当初予算額 (A)	平成21年度 当初予算額 (B)	対前年度比較 (A) - (B)	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
母子寡婦福祉資金貸付事業	485	529	△ 44	△ 8.3
国民健康保険事業	138,019	135,288	2,731	2.0
介護保険事業	94,807	91,947	2,860	3.1
老人保健	28	51	△ 23	△ 45.1
後期高齢者医療	15,620	15,536	84	0.5
地域水道	969	610	359	58.9
京北地域水道	1,120	1,925	△ 805	△ 41.8
特定環境保全公共下水道	2,153	2,196	△ 43	△ 2.0
中央卸売市場第一市場	2,856	2,863	△ 7	△ 0.2
中央卸売市場第二市場・と蓄場	841	825	16	1.9
農業集落排水事業	50	51	△ 1	△ 2.0
雇用対策事業	1,321	744	577	77.6
土地区画整理事業	91	268	△ 177	△ 66.0
駐車場事業	2,134	2,150	△ 16	△ 0.7
土地取得	11,756	8,659	3,097	35.8
基金	56,895	57,074	△ 179	△ 0.3
市公債	285,382	332,386	△ 47,004	△ 14.1
合計	614,527	653,102	△ 38,575	△ 5.9

特別会計予算グラフ

予算額 6,145億27百万円



### 3 公営企業会計

区 分	平成22年度	平成21年度	対前年度比較	増減率
	当初予算額 (A)	当初予算額 (B)	(A) - (B)	
	百万円	百万円	百万円	%
病 院 事 業	16,928	18,595	△ 1,667	△ 9.0
水 道 事 業	54,163	54,812	△ 649	△ 1.2
公 共 下 水 道 事 業	99,421	105,768	△ 6,347	△ 6.0
自 動 車 運 送 事 業	24,707	25,789	△ 1,082	△ 4.2
高 速 鉄 道 事 業	76,995	99,758	△ 22,763	△ 22.8
合 計	272,214	304,722	△ 32,508	△ 10.7

公営企業会計予算グラフ

予算額 2,722億14百万円

